

議員としての活動が1年を迎えました。
この間、町民の皆さまと意見を交わしながら、
より良い湯河原を目指して取り組んできました。
3月定例会（議会）では、内藤町長が初めて
編成した予算を審議し、今後の町の方向性について重要な議論が交われ、そして新たな
施策や課題も示され、次の一歩へと進む機会に。
引き続き、議会での議論を大切に、町の発展
に努めてまいります。

ニュース

一般質問で取り上げた 水泳授業の民間施設活用が実現へ！

12月議会の一般質問で取り上げた、小学校の水泳授業における民間施設の活用が、
来年度の当初予算に計上され、吉浜小学校で試験導入されることになりました。
この取り組みにより、**老朽化した学校プールの修繕負担が軽減**されるだけでなく、**教師の指導負担も減り、本来の教育活動に集中**しやすくなります。屋内プールの活用で**天候に左右されず、安全で計画的な水泳授業**が可能に。さらに、民間施設のノウハウを活かすことで、**指導の質の向上や多様な学びの機会**も期待されます。
教育環境の向上につながるこの試みの今後の展開を、引き続き注視していきます。

レポート

一般質問を行いました！

3月4日の本会議で一般質問を行いました。
今回は「**公共交通の維持・充実**」と「**町の情報発信と広報戦略**」
の**2つの課題**に焦点を当て、50分の持ち時間をフルに活用し、
行政と議論を重ねました。
その内容を要約し、要望のポイントを整理しました。
※ 正確かつ詳細な内容については、後日公開される議事録をご確認ください。

一般質問とは？

一般質問は、議員が町の課題について町長や行政に問いかけ、考えや対応を確認する場です。疑問を投げかけるだけでなく改善策を提案し、今後の方針を引き出すことも目的としています。町民の皆さまの声を届け、より良いまちづくりにつなげるために、議会で行政と直接議論を交わします。
※ 3月議会での一般質問者は、早乙女議員、上田議員、熊谷議員、渡辺議員、そして私の5名でした。

質問テーマ ①：公共交通の維持・充実

質問 ①

路線バスの撤退が進む中、町は赤字補填で一部路線を維持する方針だが、これまでどのような検討や対策を行ってきたのか？

行政の回答

箱根登山バスの路線退出意向を受け、町は路線維持の協議を進めるとともに、コミュニティバス化や新たな公共交通の研究を実施。
しかし深刻な人手不足により協議は難航し、既存のコミュニティバスも減便の申し入れを受ける状況。
短期的には路線維持を最優先とし、事業者と協議を継続。中長期的には新たな交通手段を検討。
県西地域では自動運転バスの実証実験が進むが即時解決には至らず、国・県に抜本的な対策を要望中。

要望

湯河原町の衰退を防ぐためにも、**路線維持は不可欠**。
事業者と良好な関係を保ちながら交渉を進めるとともに、**二種免許取得助成など運転手確保の支援策も積極的に検討**してほしい。

質問 ②

6月の町長施政方針演説で触れられたコミュニティバスの推進やライドシェア導入の進捗、課題、今後のスケジュールは？

行政の回答

鍛冶屋・吉浜地区のバス路線は、**運転手不足が解決しない限りコミュニティバスへの移行が難しく、別の交通手段を模索**する必要がある。
ライドシェアについては、神奈川県と勉強会を重ね研究を進めているが、現行制度では採算が取れず費用負担が発生するため、**慎重に検討すべき**と考えており、**現時点で具体的なスケジュールは示せない**。

要望

コミュニティバスは、**中型二種免許で運転可能なマイクロバスへの移行も選択肢**に。
ライドシェアは、**デジタルに不慣れな方への配慮や費用負担の軽減を図り、地域住民が支え合う非営利型の導入も検討**を。
ゆたぼん号は、**高齢者や免許返納予定者への訴求を強化し、チャリンの工夫やエリア拡大**を前向きに進めてほしい。

笠原すすむ 活動レポート No.11 2025 年 3 月発行

レポート

一般質問を行いました！

※ 正確かつ詳細な内容については、後日公開される議事録をご確認ください。

質問

公式ホームページやSNS、広報誌など、多様な情報発信の**現状と今後の改善策**は？

行政の回答

町では広報ゆがわらや公式 SNS など多様な媒体を活用し、町民や町外へ情報発信を行っている。
令和6年度には公式 SNS を新設し、生活様式の変化に対応した発信環境を整備。**課題はフォロワー獲得とタイムリーな発信の強化**。観光情報についても観光サイトや SNS を活用し、令和6年度の観光公式 SNS 開設で情報発信力が向上。
今後は**フォロワー増加や効果的な発信手法の研究**を進める。

要望

情報は「届いたか」ではなく「伝わったか」が重要。
公式 LINE は情報量が多いため、町民目線で必要な情報を適切なタイミングで届ける工夫が必要。
公式 SNS は観光関連事業者と役割を分け、**フォロワー数の増加より「いいね」や拡散を意識した運用**が望ましい。
また、**地域会館の開館縮小に伴い、議会だよりの設置に代わる手段**としてデジタル回覧板の導入も検討してほしい。

質問テーマ ②：町の情報発信と広報戦略について

質問

ロケットリズム事業の経済効果をどう評価し、町の**ブランド向上に向けた広報戦略**をどう進めていくのか。

行政の回答

令和6年度の速報値では、主要作品の放映による**広告換算額は約7億8千万円**。放送直後から飲食店の予約が埋まるなど、二次的な経済効果が確認されている。
またバラエティ番組では若年層への認知向上や SNS での波及効果があったと認識。**市町村魅力度ランキングは2024年に93位にダウン**したが、「**買って住みたい街ランキング**」では**2025年に6位へ上昇**。湯河原の独自の魅力をさらに発信し、多くの人に「来たい」と感じてもらうことが重要と考える。

要望

ロケ実績が増えても**魅力度ランキングは低下**しており、**広告換算の指標も近年は影響が薄れている**。
バラエティ番組の効果は一時的で**継続性に欠ける**ため、**報道系やニュース番組への露出を強化**する方向も検討してほしい。
また、**KPIを明確にし、効果測定を適切に行う**ことで、より効果的な事業推進につなげてほしい。

レポート

新年度予算と新たな取り組み

新年度予算や新たな取り組みについて、各委員会で活発な意見が交わされました。**(仮称)軽トラ市やインバウンド推進を含む新年度予算**については、次号(4月上旬発行予定)にて詳しくご報告します。

ニュース

議会報告会 開催します！

町議会議員が委員会報告を行い、意見交換の場も設けます。
日時：3月27日(木) 18:00～19:30(予定)
場所：防災コミュニティセンター 205会議室 ※申し込み不要

■ 笠原すすむ プロフィール

1965 年 長野県生まれ
1984 年 中央大学進学をきっかけに上京
2005 年 子育てを機に湯河原へ移住
2024 年 湯河原町議選にて当選

■ ご感想・ご意見などお待ちしております！
TEL：090-3432-6497
E-Mail：yugawara.susumu@gmail.com



公式ホームページ



日々の活動を SNS で配信中心！
(X / Facebook / Instagram)



公式 LINE



2月 活動報告

※ 成果ではなく目標に向けた活動状況を評価しました。)

活動状況 セルフチェック

★★印にて評価

マニフェスト①：4つの活動方針

健康寿命をアップ	★★★☆☆	町民のつながりづくり	★★★☆☆
子育て世帯への支援	★★☆☆☆	人と呼ぶ湯河原へ	★★☆☆☆

マニフェスト②：2つの約束

川端公園再整備の議論	☆☆☆☆☆	移動手段の早期検討	★★★☆☆
------------	-------	-----------	-------

2月の主な活動

- 議会運営委員会 (2/13：傍聴)
- 環境・観光産業常任委員会 (2/25)
- 総務文教・福祉常任委員会 (2/28：傍聴)
- 公の施設等特別委員会 (2/28)
- 湯河原梅林「梅の宴」オープニングセレモニー (2/1)
- 湯河原町役場庁舎のあり方に関するアンケート結果報告会 (2/1)
- 五所神社節分祭 (2/2)
- 湯河原町経済三団体新年合同賀詞交歓会 (2/3)
- 第2回 健康都市政策研究会 勉強会 (2/5)
- 早稲田定例会 勉強会 (2/7～8)
- LM 推進連盟 勉強会 (2/12)
- 駅頭挨拶 (2日間) / 公園ラジオ体操 (7日間) / 町民個別相談会

討議資料

発行元：笠原すすむ後援会

〒259-0314 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 94-39 TEL/FAX：0465-64-2090
E-Mail：yugawara.susumu@gmail.com